

国際環境経済学科		教授	米山 昌幸	大学院の授業担当有
教育活動				
教育実践上の主な業績		年月日	概要	
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)				
1	学生の授業参加意識の向上の取り組み	毎年度継続	<p>・「授業レポートシステム」を導入し、出席管理に加えて、授業中にミニツッペー(1.今日の授業の要点(3項目箇条書き)、2.授業内容で重要だと思った点、3.授業内容についての質問)を記入させている。これにより、学生が授業から自ら何かを学び取ろうという姿勢をもちながら、授業に臨んでもらっている。</p> <p>・2、3回に1度程度の頻度で、「練習問題」を課題とし、翌週の授業開始時に提出させている。これによって学生に講義の復習の機会を提供し、学生の能動的な授業参加姿勢をねらっている。</p>	
2	学生の理解度チェックの工夫	毎年度継続	<p>・「練習問題」をできるだけたくさん実施することで、教員が学生の理解度を確認するためだけでなく、学生自身が理解度を自分で確認できるようにしている。</p> <p>・「授業レポートシステム」において出席者全員にその日の授業内容に関する練習問題を解かせて、その授業中の理解度を確認することも行っている。</p>	
3	学生の要望を取り入れる工夫	毎年度継続	<p>「授業レポートシステム」において、学生からの要望を汲み取り、次回以降の授業に反映させるようにしている。</p>	
2 作成した教科書、教材、参考書				
1	獨協大学経済学部必修科目共通テキスト『クラスセミナー・テキスト—学びの技巧—』の作成	2010年度版～2013年度版	<p>第7章「情報探索方法のモデル—「探す」力につける—」、第8章「学習・研究テーマの選び方」を担当執筆(単著)(2013年度版より、それぞれ第8章、第9章に変更)とくに「情報探索方法のモデル—「探す」力につける—」の章は、Webサイトのリニューアルに伴い、テキストを毎年度改訂している。</p>	
2	授業配布プリント	毎年度継続	<p>担当講義科目「貿易論」「経済学」では教科書をレジュメ形式でまとめたレジュメを配布している。また例題、練習問題、およびその模範解答を作成して配布している。</p>	
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等				
4 その他教育活動上特記すべき事項				
学会等および社会における主な活動(学外の委員、役職等)				
年月日		活動内容		
1990年10月～現在		日本国際経済学会会員		
1993年11月～現在		ラテン・アメリカ政経学会会員		
2014年9月		伝右川流域の近隣小学校に向けた環境学習の提供 (伝右川再生プロジェクトチームを指導)(草加市立花栗南小学校)		
2015年2月8日		埼玉県主催・埼玉県河川環境団体連絡協議会協力「川の再生交流会」への参加 (さいたま市民会館うらわ)		
2015年2月27日		観光庁との意見交換会 (立山プロジェクトチームを引率)(合同庁舎3号館8階観光庁会議室)		

国際環境経済学科	教授	米山 昌幸	大学院の授業担当 有
その他			
◆【獨協大学環境週間Earth Week Dokkyo】 ・獨協大学環境週間“Earth Week Dokkyo 2017 ~Summer~”(企画・運営を担当、Earth Week Dokkyo実行委員会を指導) 2017年6月26日～7月1日 於:獨協大学			
・獨協大学環境週間“Earth Week Dokkyo 2017 ~Winter~”(企画・運営を担当、Earth Week Dokkyo実行委員会を指導) 2017年12月11日～12月16日 於:獨協大学			
・獨協大学環境週間“Earth Week Dokkyo 2018 ~Summer~”(Earth Week Dokkyo実行委員会を指導) 2018年6月25日～6月30日 於:獨協大学			
・獨協大学環境週間“Earth Week Dokkyo 2018 ~Winter~”(Earth Week Dokkyo実行委員会を指導) 2018年12月10日～12月15日 於:獨協大学			
◆第4回 そうか生きもの集合調査 2017年8月22日 獨協大学里山庭園・芝生広場・松原団地記念公園(学生ボランティアを募集・指導)			
◆第10回 綾瀬川再生流域会議 2017年9月8日 さいたま共済会館502会議室(「伝右川再生に向けた支援プロジェクト」学生代表と会議に参加)			
◆わくわく水生生物調査 伝右川・芝生広場の小川 2017年9月30日			
◆「伝右川の生物と水質」 草加市立花栗南小学校(学生によるプロジェクトを指導、近隣小学校における環境教育の提供) 2017年11月22日			
◆埼玉県「大学連携普及啓発活性化事業」(省エネ・省CO2PR事業) ・「街中に広げよう！ゴーヤによる緑のかーتن」「日本の伝統文化で『涼』を感じよう！」「エッグキャンドルナイト」「旬の野菜カレンダー」で省エネ・省CO2に貢献しよう！」の4企画が採択 2017年6月30日 ・ゼミ学生を指導「打ち水で夏の暑さを吹き飛ばそう！」「未来へ伸ばそう！ゴーヤで緑のかーتن」「野菜カレンダーでエコ・クッキング！」 の3企画が採択 2018年7月3日採択～2019年2月28日			
◆平成29年度大学生の力を活用した集落復興支援事業実態調査 瀬川地区・恥風(現地調査の動向、県知事表敬訪問及び調査報告会等における学生の指導、獨協大学地域活性化プロジェクト2チームが採択。現地調査実施、県知事表敬訪問・調査報告会参加) 2017年9月20日、11月18・19日、12月9・10日 2018年2月8日・9日			
◆川の再生交流会～地域でつなげる 次世代とつなげる～ 「伝右川再生に向けた支援プロジェクト」を指導 2018年2月3日			
◆平成30年度第4回 そうか生きもの集合調査 獨協大学里山庭園・芝生広場・松原団地記念公園 学生ボランティアを募集・指導(そうか生きもの調査運営委員会・草加市主催) 2018年8月21日			
◆伝右川はつらつプロジェクト推進会議(第4回、5回) 松原団地集会所(ハーモネスター2階集会室) 委員として参加(草加市主催) 2018年8月27日、12月19日			
◆「川にすむ生きものたち」 さいたま市立美園小学校 (ゼミ学生を指導・引率、近隣小学校における環境教育の提供) 2018年9月8日			
◆「伝右川の生物と水質」 草加市立花栗南小学校(ゼミ学生を指導、近隣小学校における環境教育の提供) 2018年12月11日			
◆「川の国応援団 中央・越谷環境管理事務局所管内会議」及び「綾瀬川再生流域会議」 事務局:埼玉県水環境課 処理槽・川の国応援団担当 さいたま共済会館501会議室			
◆福島県「平成30年度学生の力を活用した集落復興支援事業」 喜多方市高郷町本村地区現地調査 2018年9月12・13日 田村市船引町瀬川地区実証実験 2018年9月29・30日 11月10・11日 活動報告会 2019年2月9日			
獨協大学地域活性化プロジェクト3チームが採択、地域活性化プロジェクトチームの学生を指導・引率、活動報告書の作成指導			
◆わくわく水生生物調査 伝右川・芝生広場の小川 ゼミ生の指導 「伝右川再生に向けた支援プロジェクト」主催 2018年10月28日			
◆チャレンジふくしまオーラム in 首都圏～ふくしまの今と未来～ 福島県知事・内堀雅雄氏講演「『FUKUSHIMA』の未来」浦和ロイヤルパインズホテル 地域活性化プロジェクトチームの学生を引率(福島県主催) 2018年11月30日			
◆第8回 低炭素まちづくりオーラムin埼玉 分科会への学生参加 芝浦工業大学大宮キャンパス ゼミ学生を指導 2018年12月1日			
◆埼玉県河川環境団体連絡協議会協力「川の再生交流会～次世代とつなげる～」への参加 「伝右川再生に向けたプロジェクト」を指導(埼玉県主催) 2019年2月2日			